

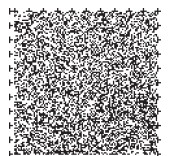
# りいぶる



表紙デザイン作者：下田智美さん（イラストレーター、東京都在住）

TOPICS

- ・りいぶる★アイ りいぶるフェスタ 2015 嘉田由紀子さん講演会
- ・特集 デートDVをなくすために
- ・講座・イベント案内、「みんなに男女共同参画」提案事業 開催案内





# りいぶるフェスタ 2015

今年は二回にわけて開催し、パートI（11月14日）では、「男女でつくる元気な和歌山」啓発ポスター最優秀賞受賞者表彰式やデートDVについての展示コーナーを出展。パートII（11月23日）ではチャレンジショップやステージパフォーマンス、展示などのりいぶるマルシェと、前滋賀県知事の嘉田由紀子さんによる講演会を開催しました。

※最優秀賞受賞作品は、裏表紙に掲載しています。



## りいぶるフェスタ 2015 講演会

### 女性も男性も共に働き続ける 社会づくりをめざして

～滋賀県知事8年の経験から～

講師 嘉田 由紀子さん

(びわこ成蹊スポーツ大学学長・前滋賀県知事)

11月23日(月・祝) 和歌山ビッグ愛大ホール

2006年から2期8年間、滋賀県知事として「女性や子育て」を重視した政策で新風を送り込んだ嘉田さん。日本が女性の活躍を進める男女共同参画社会の実現の方策について解説されました。

「女性の政治参画」を進めるため、1970年代にすでにクォータ制度を取り入れるなど、政治主導で男女平等に取り組んできた北欧などは財政も安定し出生率も高いのに比べ、日本は男性中心社会で女性の労働参加率が低いために財政難や出生率の低さにつながっている。日本が男性中心社会であるのは「家制度」の思想や、「家族の問題は政治が口を出すべきではない」「女性が働くと温かい家庭が破壊される」という思想が、政治家や企業経営者などの意思決定層に根強く維持されてきたことが要因だと説明。また1980～90年代に女性や若者の非正規労働が増え非婚・少子化に拍車をかけ、その結果今の「閉塞感」をもたらしており、政治と行政の責任は重いと述べられました。女性の生きづらさへの影響も大きく、例えば離婚の際に親権の多くは女性がつが養育費を払わない男性は8割にも上り、それが母子家庭や子どもの貧困をまねく要因になっていると話されました。

嘉田さんは、男女共同参画の実現のためにクリアすべき4つの要因として「男性の意識と長時間労働の改善」「就労環境や職場風土の改善」「地域の生活環境や育児環境の整備」「女性自身の就労に対する意識変革」を挙げ、女性の活躍は企業の業績向上や社会の活性化にも多大な効果があると話されました。また女性が働き続けた場合と、出産退職後パート・アルバイトで再就職した場合とでは生涯所得格差は2億円を超えると説明、働き続けるメリットを強調されました。

また自身の半生にもふれ、母親の苦勞をみて「女性も自立すべき」と学んだこと、結婚後も研究者としての仕事と子育ての両立を続けたこと、なぜ学者から知事をめざしたかなどを話され、社会を変えるため走り続けた人生を振り返られました。最後に「男性も女性も自立し、ともに社会を歩もうという意識をもつことが今後の社会づくりにはとても大切です。社会全体で女性の活躍促進に取り組んでいきましょう」と結ばれました。

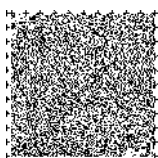
## ☆フェスタパートI☆



## ☆フェスタパートII・りいぶるマルシェ☆



ご来場いただいた皆さま、ありがとうございました！



# 特集 デート DV をなくすために

あなたは、「デート DV」を知っていますか？

デート DV は、恋愛関係にあるカップルの間でおこる暴力のことです。

最近では小学生の間でもおきており、子どもも大人も正しく知ることが大切です。

## ●まずはチェックしてみよう 身近にこんなことはありませんか？

- 恋人の携帯をチェックして異性からのメールやアドレスを消す、恋人の交友関係や行動を監視、指示する。
- いつも自分勝手に二人の予定を決めて、恋人に用事があっても断らせる。
- ケンカや怒ったときに物にあたる。物を投げつける。
- 気に入らないことがあると、無視し続ける。
- 「好きだから、いいだろう」と言って、恋人が同意しないことでも無理やりしようとする。
- いやがるのに体をさわる、性行為に応じないと不機嫌になる、避妊をしない。
- 人の前でバカにする。傷つくような言葉を使う。大声でどなる。
- デートの費用をよく払わされる。お金を貸しても返してくれない。

左の項目を読み、「されたかも…」  
「したかも…」「されているのを見  
聞きしたかも…」にあてはまるか  
チェックしてみてください。



好きな人を思い通りにしたい、恋人を独占したい、そのために相手に無理強いをすることがあれば、それは「デート DV」です。

どんな暴力があるの？



どうしてデート DV がおきるの？

### なぐる・ける以外にも束縛や脅迫など 様々な暴力があります

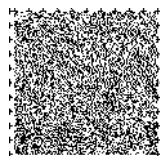
- ①**身体的暴力** なぐる、ける、首を絞める、髪の毛をつかんで引っ張るなど。
- ②**言葉の暴力や心理的、精神的暴力** 常にいやみを言う、大切なものを壊したり傷つけたりするなど。
- ③**束縛などの社会的暴力** 強い束縛やしつと、友だちとの付き合いを制限するなど。
- ④**性的暴力** 相手がいやがるのに体をさわる、性行為を無理強いするなど。
- ⑤**経済的暴力** お金を返さない、借金させるなど。

私たちには、「男は強くあるべき」「女はおとなしくて可愛い方がいい」といった考えがありませんか？ これは、社会的につくられた性差（ジェンダー）からくる思いこみで、「強いもの（男性）が弱いもの（女性）を力で支配する」仕組みをうみだしています。このことが恋愛関係でも少くらしい暴力や束縛があってもいいという考え方につながり、男性に加害者が多い要因にもなっています。

また恋人は自分のものだ、束縛やしつとは愛情のあらわれだ、別れないのが強い愛だといったまちがった思い込みも、デート DV につながります。

## ■チェック結果について

- あなたは被害者かも？** 「されたかも」と思ったら、あなたはデート DV の被害者かもしれません。相手を怒らせまいと神経質になったり、自由な行動を奪われたりすることは、対等な関係とはいえません。
- あなたは加害者かも？** 「したかも」と思ったら、あなたはデート DV の加害者かもしれません。「恋人ならこのくらいあたり前」と思っていないですか？ 自分がされたいやなことは恋人にもしない、それが大事です。
- それはデート DV かも？** 「見聞きしたかも」と思ったら、それはデート DV かもしれません。困っている人がいたら話を聞いてあげてください。どんな理由があっても暴力をふるう側が悪いのです。「愛されてるからだね」「あなたも悪いからでしょ」などとは言わないでくださいね。



# 女性の5人に1人はデートDVの被害を受けたことがある ※

※内閣府「男女間における暴力に関する調査」(平成26年度)

## 被害者にも加害者にもならないために - 高等学校でのデートDV防止啓発事業 -



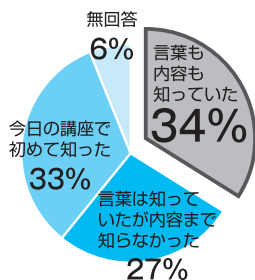
講座をする伊田広行講師  
(立命館大学・神戸大学非常勤講師)

“りいぶる”では毎年、県内の高等学校に出向き、出前講座を行っています。デートDVについて理解を深め、対等な関係づくりを身につける機会として好評を得ています。

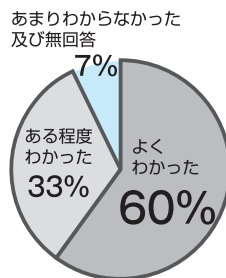
■下記は平成26年度講座受講者2,882人のアンケート集計結果です■

### ①講座前にデートDVの内容を知る生徒は3割程度。講座後には9割の生徒が理解している。

●デートDVについて  
知っていましたか？



●講座の内容をどれくらい  
理解できましたか？



受講風景



### ②高校生の間にも広がる被害 ⇒ まわりで被害を見聞きした割合は4.7% (135人)

- ☆回答の一例
- ・どの友だちと遊ぶか、服装のチェックとか監視と束縛を受けていた。
  - ・彼女は嫌がっているのに彼氏に無理矢理キスをされたと聞いた。
  - ・彼女に別れ話を切り出したら「死んでやる」などと言われていた。
  - ・友だちが、彼氏に裸の写真がとりたいたと頼まれ断りきれなかったと悩んでいた。



高校生の携帯やスマートフォン(スマホ)の所有率は9割を超え、電話にすぐ出ない、LINEにすぐ返信しないと怒るなど、スマホを使った束縛、さらには性的な画像をやり取りすることも問題となっています。

こういったデートDVは、周囲が気づかないうちに被害が深刻化する場合もあるため、注意が必要です。

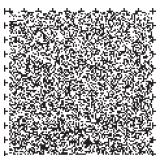
#### ☆講座を受けた高校生たちの感想☆

- 束縛したり、相手を監視したりするのはDVと知ってびっくりした。
- お互いに楽しい関係でいられるのが一番いいと思う。
  - 壁ドンとか流行ったけど、話を聞いたら暴力の一種だと気づいた。
  - イヤなことはイヤときちんと言えるような人間になろうと思った。

#### ☆覚えておこう☆

アンケートでは、講座を受けて初めて束縛や言葉の暴力もデートDVと知ったという回答が多くみられます。デートDV被害者が自分自身で被害に気づき、被害から抜け出すことは簡単ではありません。被害を深刻化させないためにも、「デートDVかも」ということがあったときに周囲に話したり、専門機関に相談したりすることが大切です。

正しい知識を身につけて、デートDVをなくしていこう!



**りらの学生が、  
啓発劇を創作・  
上演します！**

“りいぶる”では、デートDVや性暴力を防止する啓発事業のひとつとして、「りら創造芸術高等専修学校」（海草郡紀美野町）の協力を得て、演劇「恋愛人形と7人の悪魔たち」を上演します。生徒たちがデートDVや性暴力を自分たちの問題として向き合い、伝えようと取り組む姿を取材しました。

りらでは今回の取組のため、学校全体でデートDVや性暴力についての勉強会を行いました。その後学内のオーディションで選ばれた生徒たちが脚本の山上祐輝先生とともに恋愛観などを話し合いながら脚本づくりから取り組みました。

はじめは「自分たちには直接関係のないことだ」と思っていた生徒たちも、取り組んでいくなかで周囲にデートDVの被害を受けていた人が多いことに気づき、これは身近な問題だと思うようになったといいます。

1年生の中川叡智さんは「デートDVを知ってもらい、防止する機会にしてほしい」、3年生の青山桃さんは「お互いに話し合える関係が大切だと気づいてもらえたら」、山上先生は「デートDVや性暴力について考えるきっかけとして、若い人たちが恋愛に悩んでいる人にもぜひ観てほしい、心に届く作品です」と話されました。

10代の若者たちが情熱を傾け伝えたいメッセージを、ぜひ会場で感じてください。



**デートDV・性暴力防止啓発公演**

**演劇「恋愛人形と7人の悪魔たち」**

日時：1月24日（日） 13：30～16：00  
会場：和歌山県立図書館メディア・アート・ホール  
（和歌山市西高松1-7-38）

プログラム：①デートDV防止講座

「デートDVについて正しく知ろう！  
そして一緒に考えよう！」

②演劇「恋愛人形と7人の悪魔たち」

定員：150人（無料・先着順）

申込み：お名前・参加人数・電話番号を、  
電話・FAXまたはメールで“りいぶる”へ  
TEL 073-435-5245  
FAX 073-435-5247  
e0315011@pref.wakayama.lg.jp

**ぜひ、お越しください！**

デートDVをなくすために☆

「変だな」「怖いな」と思ったら…

**デートDV防止啓発  
冊子のご紹介**

デートDVを予防するために、一人ひとりが「知る」「伝える」「行動する」ことが大切です。

“りいぶる”では、漫画形式で分かりやすい啓発冊子「**知ってほしいな、ホントに大切なコト**」を作成しています。

“りいぶる”HP「りいぶる出版物」のページで閲覧できます。ぜひご活用ください。



**“りいぶる”相談室に相談してください。**

**電話 073-435-5246**

**電話相談**

火～土曜 9：00～20：30（受付は20：00まで）  
日曜 9：00～17：00（受付は16：30まで）

**男性相談（電話相談のみ、予約優先）**

毎月第2水曜 16：00～20：00（受付は19：30まで）

**●その他県内の相談機関 ※年末年始は休み（12月29日～1月3日）  
性暴力救援センター和歌山 わがやま mine(メイン)**

073-444-0099 相談・医療 9：00～17：00（土日祝は相談22：00まで）  
緊急避妊などの緊急医療は22：00まで

**子ども・女性・障害者相談センター**

（子ども）073-445-5312 9：00～17：45（土日祝休み）  
（女性）073-445-0793 9：00～21：30（毎日）

**和歌山市男女共生推進センターみらい**

073-431-5528 10：00～16：00（月祝休み）

**田辺市男女共同参画センター**

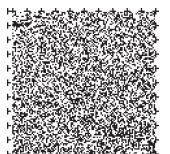
0739-26-4919 9：00～12：00（土日祝休み）

**県警察本部警察相談課（24時間対応）**

073-432-0110（プッシュ回線・携帯からは#9110）

※この他、県内各振興局の健康福祉部でも相談できます。

**緊急時は110番に！**



## 講座・イベント案内

くわしくは、「りいぶる」HP、県民の友をご覧ください♪

### 公開セミナー

#### 「アウトドアの知恵を防災に活かそう！ 知って得する防災講座」

被災時にいのちを守るためのノウハウを、子どもからお年寄りまで、みんなで学べるセミナーです。アウトドアの知識をいかした、すぐに実践できる防災術が満載！

日時：2月7日（日）13：30～15：30

会場：御坊市中央公民館 3階大会議室  
（御坊市園378-1）

講師：あんどうりすさん  
（アウトドア流防災ファシリテーター）

### シアターCafé“りいぶる”開催！

①インド映画を楽しもう！

#### 「マダム・イン・ニューヨーク」

1月15日（金）

②親子とは、家族とは…

#### 「そして、父になる」

3月5日（土）

ともに「りいぶる」会議室A 13：30～16：00

上映のあとに交流会も♪

いずれも一時保育あり。

## 「みんなに男女共同参画」提案事業 開催案内

### 「みんなに男女共同参画」提案事業とは？

NPOなどの団体から男女共同参画の推進をめざす企画提案を募集し、採択された企画を提案団体に委託し実施するものです。

みんなで男女共同参画  
進めちゃおう～♪



#### 減災と男女共同参画講演会

#### 大災害！ あなたの地域は本当に住民の命と健康を守れますか？ ～高齢者・子ども・女性などの視点から～

日時：1月11日（月・祝）13:00～15：30

会場：県JAビル（和歌山市美園町5-1-1）

講師：浅野幸子さん

（減災と男女共同参画研修推進センター共同代表  
早稲田大学「地域と危機管理研究所」招聘研究員  
大学非常勤講師）

団体名：和歌山イコール会議

#### DV・性暴力防止ワークショップ

#### 「どうして逃げないの？」って思っていないか ～女性への暴力（DV・性暴力）を許さない～

日時：2月20日（土）13:30～16:00

会場：橋本市産業文化会館（橋本市高野口町向島135）

講師：加藤伊都子さん

（NPO法人ふえみばる 理事長  
フェミニストカウンセラー）

団体名：ITO☆WINN

#### マインドマップ・ワークショップ

#### 大人女子のための 「自分らしいハッピーな人生」開発会議 ～ジェンダーや役割意識から解放されて、自由に生きる～

日時：2月20日（土）13：30～16：00

会場：りいぶる会議室A

講師：山本裕美さん

（自分作り空間アスバラ）

団体名：女子会・Jewel's

#### 避難所学習ワークショップ

#### 未来へつなく防災講座&ワークショップ 安心安全な避難所生活を考えてみませんか？ ママたちを守り隊～助け合える人と出会うために～

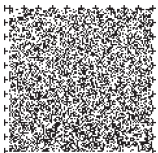
日時：2月21日（日）13:30～15：30

会場：りいぶる会議室A

講師：幾島浩恵さん（防災士）

団体名：ファースト・ステップ

※今年度は全5事業を採択。上記以外には、「田辺市に男女共同参画を推進するグループ」が「男性のための男女共同参画研修」を12月13日（日）に実施しました。



## 青少年・男女共同参画課インフォメーション

男女共同参画推進事業者を登録しました

県では、男女がともに安心して生き生きと働くことができる職場・環境づくりに取り組んでいる事業者の皆さんを登録し、その活動を応援するため、ホームページなどで広くその取組を紹介します。

平成 27 年度に新たに登録した事業者は以下のとおりです。(11 月 1 日現在 79 事業者登録)

登録申請は随時受け付けています!! 事業者の皆さんからの応募をお待ちしています。

[和歌山県 男女共同参画推進事業者](#)

[検索](#)

事業者名 (登録番号)	業 種 (所在地)	取 組 内 容
社会福祉法人 博寿会 特別養護老人ホームさくら苑 (男女第 78 号)	介護サービス業 (橋本市)	・人事評価シートで自己及び監督者評価を実施 ・資格手当を定め、資格取得の助成制度を創設 ・管理職員及び法人の役員における女性の割合の目標設定 等
松屋電気株式会社 (男女第 79 号)	製造業 (広川町)	・子育て中の従業員に対する勤務地の配慮 ・育児のための短時間勤務制度 ・セクハラに関する相談窓口を設置し相談しやすい環境を整備 等
株式会社 サイバーリンクス (男女第 80 号)	情報サービス業 (和歌山市)	・人事考課基準の明確化 ・資格取得に関する費用助成及び報奨金制度 ・コンプライアンスプログラムの整備 等
和歌山ヤクルト販売 株式会社 (男女第 81 号)	乳製品乳酸菌飲料 販売業 (和歌山市)	・スキルアップのための研修参加、及び通信教育受講の助成 ・託児施設の設置 ・セクハラ防止のための社長名での文書発信による周知徹底 等
株式会社ダイナム 和歌山橋本店・和歌山御坊店・ 和歌山貴志川店・和歌山岩出店 (男女第 82 号)	パチンコホール業 (県外)	・メンター制による女性新入社員の定着支援 ・入社 2 年目以降の女性社員を対象とした研修実施 ・育児・介護休業法を上回る手厚い育児制度 等
有限会社ころこ (男女第 83 号)	介護サービス業 (海南市)	・男女を問わず評価票による公平な勤務評価 ・スキルアップのための各種研修、資格取得等の費用助成 ・セクハラ防止のため、相談しやすい体制を整備し、従業員に周知 等
株式会社 早和果樹園 (男女第 84 号)	みかんの生産、 加工、販売業 (有田市)	・高齢の女性のみが役員を務める子会社の「早和なでしこ」の設立 ・スキルアップのための資格取得や研修受講の費用支援 ・育児のための短時間勤務制度 等
社会福祉法人 平成福祉会 特別養護老人ホームかくのみ苑 (男女第 85 号)	介護サービス業 (海南市)	・スキルアップのための資格取得に関する受験料負担 ・個々人の希望に添った働き方ができる、働きやすい環境づくり ・パワハラ、セクハラ等の相談窓口設置と、全職員に対する研修の実施 等

## “りいぶる” 図書室

### ☆スタッフおすすめ図書☆



**ストップ!デートDV**  
—防止のための恋愛基礎レッスン—

著 者：伊田広行  
出版社：解放出版社

誰もが陥りやすい恋愛のワナを知り、恋愛観を見直すための入門書。デートDVを解説し、加害者と被害者の心を読み解く。

「自分たちは一体という感覚」の危うさに気づき、お互いが自己肯定感を持ち、自己決定を尊重しあえる関係であることが大切。デートDVの様々な質問に著者が答えるコーナーもあり、10代・20代の若者にもおススメ。



**朝が来る**

著 者：辻村深月  
出版社：文藝春秋

産みの親と育ての親、双方の立場から書かれた長編小説。

中学生で妊娠してしまった主人公ひかりの気持ち、母親に全く伝わらないことが後の彼女の社会に対する不信感につながっていく。母は娘にどんな言葉をかければ良かったのか、娘は母にどうしてほしかったのか。それぞれの立場から見える長くて暗い母娘関係に着目しつつ、闇夜のあとに訪れるであろう「朝」を感じさせる。



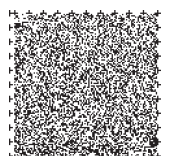
**ふしぎな子どもたち**

著 者：たじまゆきひこ  
出版社：くもん出版

島の小学校に転校した「ぼく」のクラスに、「やっくん」がいた。

障がいのある「やっくん」を当たり前のように受け入れ、見守る島の子もたち。「ぼく」と、ふしぎな子どもたち「やっくん」の物語。

大人にも読んでもらいたい絵本。とても心にしみる、優しい気持ちでいっぱいになる癒しの一冊。



自分を大切にするために…。 “りいぶる” 相談室  
相談受付専用ダイヤル **073(435)5246**

相談料は無料。専門の相談員がお話をおうかがいします。  
秘密厳守です。ナンバーディスプレイは使用していません。

**総合相談**

家庭や職場のこと、生き方への不安など、様々な悩みや相談に、女性相談員が応じます。

**電話相談**

☎(水)木(金)土☎ 9:00～20:30  
(受付は20:00まで)

〇〇〇〇〇〇日 9:00～17:00  
(受付は16:30まで)

**面接相談** (予約制・女性のみ)

☎(水)木(金)土☎ 9:00～17:30  
(受付は16:30まで)

〇〇〇〇〇〇日 9:00～16:00  
(受付は15:00まで)

**女性のためのカウンセリング**

女性が抱えるこころの問題に、女性カウンセラーが応じます。

**面接相談または電話相談**

〇〇〇〇(金)〇〇 13:00～15:40  
※第1～第3金曜日

予約制、各日3人まで。  
相談時間は1人40分。

**女性のための法律相談**

夫婦、財産相続、金銭問題など、女性にとって身近な法律上の問題に、女性弁護士が応じます。

**面接相談のみ**

月4回 13:00～14:50

※日程は“りいぶる”まで  
ご確認ください。

予約制、各日3人まで。  
相談時間は1人30分。

**男性のための電話相談**

職場のストレスをはじめ、夫婦・家族・人間関係などの様々な問題に、男性相談員が応じます。

☎(水)〇〇〇〇〇 16:00～20:00  
(受付は19:30まで)

※毎月第2水曜日  
予約優先(匿名可)  
相談時間は1人40分程度

☆表紙デザインについて☆

作者の下田智美さんは、和歌山県出身で、本の挿し絵や自然、動物などをテーマにした絵本を数多く創作されています。動物たちと人間が仲良く集うツリーハウスは、様々な違いや個性を大切にしながら、ともに暮らす私たちの社会そのもの。冬景色のなか、ツリーハウスに嬉しいお客さまが訪れました。動物たちもお迎えして、何か楽しいことが始まりそうですね。

男女でつくる元気な和歌山  
ポスター最優秀賞受賞作品



かなお 金尾 しゆん 駿さん  
(和歌山市立小倉小学校1年)



ひろせ りん 凜さん  
(和歌山市立宮小学校6年)



たきお なつみ 奈津実さん  
(和歌山市立紀伊中学校3年)



おかだ ゆみ 優美さん  
(和歌山市立和歌山高等学校2年)



◆発行 和歌山県男女共同参画センター

“りいぶる”

〒640-8319 和歌山市手平2丁目1-2  
県民交流プラザ和歌山ビッグ愛9F

T E L (073) 435-5245

F A X (073) 435-5247

《メールアドレス》libre@sirius.ocn.ne.jp

開館時間 火曜～土曜：午前9時～午後9時

日曜：午前9時～午後5時30分

休館日 毎週月曜・国民の休日(祝日)

年末年始(12月29日～1月3日)

HPは“りいぶる”で検索してください。

